

Ⅲ. 履修案内

1. 学部間共通外国語科目の単位取扱

学部間共通外国語科目は、全学部に通じる科目として設置されています。修得した単位は、科目によっては、学部のルールにより、卒業要件に含めることができます。詳しくは、本シラバス「Ⅵ. 学部別『学部間共通外国語科目』取扱表」(P.25～)及び所属学部便覧・シラバスにて、確認してください。

2. 履修できる科目の範囲

学部間共通外国語科目は、学年や通学キャンパスにかかわらず駿河台、和泉、生田、中野のいずれのキャンパス開講の科目も履修することができます。

3. 成績評価基準

学部間共通外国語科目の成績は、S・A・B・C・Fに分け、S・A・B・Cを合格とし、Fを不合格とします。

評価	評点	GP
S	100～90点	4
A	89～80点	3
B	79～70点	2
C	69～60点	1
F	59～0点	0

※学部によっては未受験をFではなくTと記載します。

※履修方法によりGPAへの算入の仕方が異なりますので、詳細は所属学部のシラバス及び便覧を参照してください。

4. 履修登録方法

科目によって履修登録方法が異なります。学期中に開講される科目については、P.6～の「Ⅳ. 受講までの流れ」を確認し、漏れなく履修登録を行ってください。

また、夏季・春季休業期間中に実施される集中講座については、P.5を確認してください。

※原則として、春学期の履修登録期間に春学期科目及び秋学期科目の履修登録を済ませてください。

5 科目名称の読み方

学部間共通外国語の科目名称は、以下の規則で決定されています。

履習登録の際に参考にしてください。

		English Communication		I	A
				①	② ③
①言語の種類	②レベル	I	初級	③開講期	A 春学期
		II	中級		B 秋学期
		III	上級		C 半期集中

6. 履修登録に関するきまり

1. 学部間共通外国語科目にはⅠ・Ⅱ・Ⅲのようなグレードがある科目があります。
必ず下記のルールを守って履修してください。

《グレード科目に関する履修ルール》

- i 原則として、履修順序は低いグレードから高いグレードの順とします。(グレードの逆行不可)

(例) 過去に、English Communication Ⅱ A・Ⅱ Bを修得済みの場合

今年度履修できるのはEnglish Communication Ⅲ A・Ⅲ B (Ⅰ A・Ⅰ Bは履修不可)

※「低いグレードを修得していないと高いグレードを履修できない」ということはありません。

- ii 異なるグレードは同時に履修できません。 【下記例②】

- iii 春学期科目 (A) と秋学期科目 (B) は同一のグレードで履修すること。

★ただし、半期集中科目 (C) に関しては適用外とします。 【下記例③, ④】

※春・秋学期の履修組合せの可否について、下記の例を参照してください。

	春学期	秋学期	履修可否	備考
例①	ドイツ語会話ⅠA	ドイツ語会話ⅠB	○	基本パターンです。
例②	ドイツ語会話ⅠA と ドイツ語会話ⅡA	ドイツ語会話ⅠB と ドイツ語会話ⅡB	×	異なるグレードを同時に履修することはできません。
例③	ドイツ語会話ⅠA	ドイツ語会話ⅡB	×	春秋学期は同一グレードで履修してください。
例④	English CommunicationⅠC (英会話ⅠC)	English CommunicationⅡC (英会話ⅡC)	○	半期集中科目であるCについては、春学期→秋学期でグレードアップして履修できます。
例⑤	履修しない	ドイツ語会話ⅡB	△	半期だけの履修も可能ですが、科目・担当者によっては春秋学期セット履修を原則としている場合もありますので必ずシラバスを確認してください。
例⑥	English CommunicationⅠA (英会話ⅠA) (単位数：1)	English CommunicationⅠC (英会話ⅠC) (単位数：2)	×	修得上限単位数(P.21参照)をオーバーしています。

2. 各科目には、修得上限単位数があります。複数の科目を履修したい場合は、「Ⅵ. 授業科目配当表」(P.21)を確認してください。
3. 他のいかなる科目とも同一期限内で重複して履修することはできません。
4. 履修登録をしていない科目は、受講しても単位修得は認められません。
5. 一度単位を修得した科目は、再び履修することはできません。
6. 単位未修得の科目は、次年度以降、再び履修することができます。

7. 集中講座について

学部間共通外国語では夏季・春季休業期間中に以下の集中講座を実施しています。

	夏期集中講座（学内） （夏季休業期間中）	英会話春期集中講座 （春季休業期間中）	夏期海外英語研修* （夏季休業期間中）
開講科目	English Intensive Course I・II・III [英会話 I・II・III（集中講座）] ドイツ語会話 I・II・III（集中講座） フランス語会話 I・II・III（集中講座） 中国語会話 I・II・III（集中講座）	English Intensive Course I・II・III [英会話 I・II・III（集中講座）]	English Intensive Course I・II・III [英会話 I・II・III（集中講座）]
募集時期	掲示, Oh-o! Meiji等で案内します。		5月中旬
開講形式	学内施設を使用しての学内コース（夏期）、宿泊形式の合宿コース（春期）とも、主にネイティブ・スピーカーが講師となり、視聴覚機器・情報機器等を利用し、集中的な少人数教育で行います。		ヨーク大学（カナダ）、シェフィールド大学（イギリス）、マクマスター大学（カナダ）に滞在（寮またはホームステイ）、通学しながら約1ヵ月間の海外留学を経験します。
応募について	掲示や募集要項, Oh-o! Meijiのお知らせを確認してください。 ※事前にクラス分け（選抜）試験あり		募集時期に配信されるOh-o! Meijiのお知らせや、ホームページを確認してください。 (http://www.meiji.ac.jp/cip/shorttermstudy/index.html)

*夏期海外英語研修に関する問い合わせ先は、国際教育事務室（03-3296-4868）です。

*開講科目、開講形式は都合により変更する場合があります。

*履修登録について

集中講座については、参加手続き時に、別途履修登録を行います。

詳細については、募集時期に配布される募集要項や、クラス分け試験後に配布される参加手続き書類等で確認をしてください。

*履修のルールについて

- (1) 事前に選考試験を行い、その結果によりグレードを振り分けることから、P.4に記載の「グレード科目に対する履修ルール i（原則として履修順序は低いグレードから高いグレードの順とする）」は適用外とします。
- (2) 選考試験の結果、過去年度に履修し、単位を修得したグレードと同一グレードに振り分けられた場合、当該年度の履修登録はできません。（手続きのうえ、講座に参加することは可能。）
- (3) 受講する科目が修得上限単位数（P.21参照）を超えた場合、当該科目を単位認定のないものとしします。
- (4) 英会話春期集中講座について、当該年度の4年生及び3年次早期卒業予定者が受講した場合、単位修得は認められません。
- (5) 夏期集中講座及び夏期海外英語研修について、当該年度の秋季卒業（9月）を希望する場合、単位修得は認められません。

8. 事務取扱窓口

*学部間共通外国語科目に関する事務取扱いは、下記の窓口にて行っています。質問、相談は下記まで。

キャンパス	事務室	掲示板
駿河台	教務事務室 リパティタワー5階	リパティタワー5階
和泉	和泉教務事務室 第一校舎1階9番カウンター	第一校舎1階
生田	生田キャンパス課 中央校舎1階	中央校舎1階
中野	中野キャンパス事務室 低層棟3階1番カウンター	高層棟1階 学生インフォメーション（共通教務掲示板）